

# 『豊川の自然』観察会

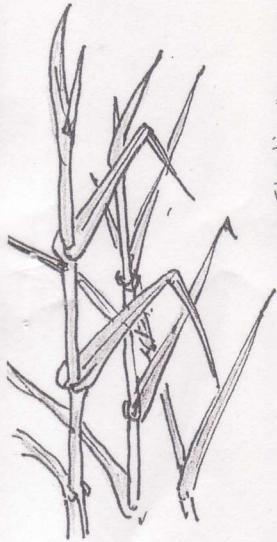
— 河原で遊ぼう —

ところ 豊川市 三上橋上流  
とき 2006, 6, 4 (日)  
主催 NPO法人東三河自然観察会  
後援 豊川市教育委員会



## 豊川ってどんな川？

- ◆ 北設楽 段戸から河口まで77km
- ◆ 流域面積724km<sup>2</sup>
- ◆ 大きな支流は宇連川、巴川など
- ◆ 中央構造線に沿って流れている
- ◆ 豊川用水、牟呂用水などが下流の田畑を潤している



## 2. 川原の掃除屋さん (落とし穴に落ちた虫)

野外で動物の死体を見かける機会はありません。これは、自然のなかの掃除屋といわれる小動物や微生物などの働きで分解されてしまうからです。

掃除屋にはどのような仲間がいるか「落とし穴」を作り調べてみよう。川原は虫たちにとってすみやすいかな、それともきびしい環境かな？

### (1) 竹やぶ

- |       |    |     |
|-------|----|-----|
| 1) 種類 | 多い | 少ない |
| 2) 数量 | 多い | 少ない |

### (2) 川原の真ん中

- |       |    |     |
|-------|----|-----|
| 1) 種類 | 多い | 少ない |
| 2) 数量 | 多い | 少ない |



川原を汚すと、どのようなことが起こるのかな？

## 2. 川原の植物

～植物の戦い～

生物は生きるために、子孫を残すためにいつも戦っています。それは植物も同じ。

植物は水を得る戦い、光りを得る戦い、そして肥料を得る戦い、さらには葉や花、実を食べる動物との戦い。生きるための戦いは大変巧みで、驚異に満ちたものです。

さて、川原に生えている植物はどんな仕組みを持って、川原と言う環境に適応しているのでしょうか。

植物にとって川原ってどんな所？

- ・ 水は？
- ・ 日光は？
- ・ 肥料は？
- ・ 動物たちとは？
- ・ 川原だから

植物にとって困ることは？

- ・ 川原にはどんな植物が生えているかな？



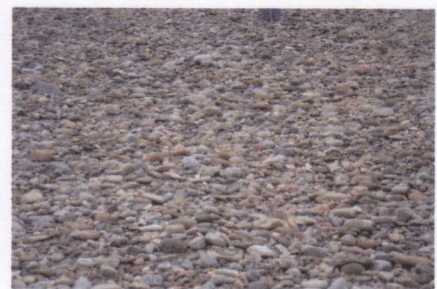
2

## 3. 川原の石を観察しよう

1. 石を分けて見よう  
大きさ 形 色

もよう 手ざわり かたさ

2. 石の並び方を観察しよう
3. 川はどんなはたらきをしているかな
4. 石はどこからきたのかな
5. 石がいくつ積めるかな



( 流側を見る。)



( 流側を見る。)  
川原の石のアップ写真

3

## 4. 対岸の川辺の様子を観察しよう



このような林を「<sup>かはんりん</sup>河畔林」と言います。  
河畔林はどのような役目をしているのでしょうか？

- ① 川にせり出した林が見えます
- ② 堤防が無い所があります。



このような堤防を「<sup>かすみてい</sup>霞堤」と言います。  
堤防が無くても大丈夫なのでしょうか？

4

## 5. 川の中の生きものを見つけよう (1)

きれいな水	ウズムシ	カワゲラ	サワガニ	ナガイトビケラ(幼虫)	ヒラタカゲロウ(幼虫)	ヘビトンボ(幼虫)	
少しきたない水	カワナナ	ゲンジボタル(幼虫)	コオニヤンマ(幼虫)	コガタシマトビケラ(幼虫)	スジエビ	ヒラタドロムシ(幼虫)	ヒゲナガカワトビケラ
きたない水	タイコウチ	タニシ	ヒル	ミスムシ	アメリカザリガニ	サカマキガイ	セスジユスリカ(幼虫)

大変きたない水

(香川県ホームページ「香川の環境」より抜粋)





豊川の中流域は、蛇行を繰り返しながら下流に水を流しています。  
礫河原の周辺には瀬淵が連続している箇所もあります。  
また、豊川の高水敷には、竹藪となっている所も多くあります。

川がカーブする内側であり、洪水の時川の水の流れが外側に比べて遅いため上流から流れてきた土砂が溜まります。

川がカーブする外側であり、洪水の時川の水が当り、水の流れも速いため川岸が削られます。

